

公益社団法人愛知県医師会 第22回(定例)理事会議事録

開催日時：平成28年10月27日(木) 午後2時30分～午後4時40分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／城 義 政

理事／吉田 貴 伊藤 健一 加藤 雅通 大輪 芳裕 西山 朗

榎尾 富二 伊藤 富士子 細川 秀一 森 孝生 野田 正治

林 義久 羽生田 正行 浅井 清和

監事／川上 雅正 野口 良樹

代議員会副議長／杉田 洋一 山本 楯

欠席者

副会長／横井 隆 市川 朝洋

理事／樋口 俊寛 瀨 瀨 雅明

監事／可世木 成明

代議員会議長／伊藤 宣夫

議事録作成者 加藤 結花

※野田理事、羽生田理事遅刻のため、承認事項については、17名(うち理事13名)にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者19名(うち理事15名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(榎尾理事)(加藤理事)

(1) 後援並びに共催について

- ①公益財団法人産業医学振興財団(理事長 櫻井治彦)主催の平成29年度産業保健実践講習会〔H29.7/9(日)〕の共催について

榎尾理事より説明され、承認された。

- (2) 日本産業衛生学会第 58 回産業精神衛生研究会(大会長 渡邊美寿津：トヨタ自動車(株)元町健康管理室産業医、愛知医科大学産業保健科学センター客員教授)の行う日本産業衛生学会・第 58 回産業精神衛生研究会 [H29. 2/11(土)] 及び日本産業衛生学会東海地方会職場ストレス研究会(世話人 小林章雄：愛知医科大学名誉教授)の行う第 89 回東海地方会職場ストレス研究会 [H29. 2/11(土)] の共催並びに日医認定産業医研修会の指定申請について

榎尾理事より説明され、承認された。

- (3) マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知実行委員会医療部会の顧問及び委員の委嘱について

榎尾理事より説明され、顧問に本会の柵木会長、委員に本会の細川理事、野口宏(救急医療情報センター)顧問、北川喜己(救急委員会委員)先生、伊藤之一(救急委員会委員)先生、清水 茂(救急医療情報センター)センター長の委嘱が承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下の No. 1~7 の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.1 について、伊藤(健)理事より、従来は事務職員のためのワークショップであったが、今回は医師等病院職員を含めての開催となると説明された。

No.7 について、森理事より、毎年開催している勉強会であり、全役員の出席を依頼された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	11/19(土) H29. 3/11(土)	平成 28 年度病院職員のための教育 ワークショップ	8 階会議室	伊藤(健)理事 伊藤(富)理事
2	11/21(月)	第 4 回専門医に関するワーキンググループ	501 会議室	伊藤(健)理事
3	11/28(月)	第 8 回愛知県医師会地域医療政策研究機構	5 階医師連盟会議室	伊藤(健)理事 大輪理事
4	12/13 (火)	第 50 回若年者心疾患・生活習慣病 対策協議会総会第 1 回実行委員会	6 階研修室	瀨瀬理事 吉田理事
5	*12/25(日)	平成 28 年度愛知県災害医療コーディネート研修	9 階大講堂	細川理事 大輪理事
6	*H29. 2/8(水)	医療安全に関する講演会	ウイंकあいち大 ホール	森理事 浅井理事

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
7	*H29. 2/11(土)	医療安全対策委員会勉強会	名古屋東急ホテル	森理事 浅井理事

3. 平成 28 年度病院職員のための教育ワークショップの講師謝礼について

伊藤(健)理事より、一部減額されての謝礼となるが、減額対象の講師 2 名については了承を得ていると説明され、承認された。

4. 精度管理委員会委員の変更について

加藤理事より説明され、後藤峰弘(ごとうみねひろ)先生ご逝去により、三嶋廣繁(みかもひろしげ)先生への変更が承認された。

5. 平成 28 年度小児在宅医療に関する人材養成研修会における受講者の推薦について

林理事より説明され、井上委員(地域医療介護委員会：春日井市)の推薦が承認された。

—協議事項—

6. 研修医の会費減免申請について

西山理事より説明され、名古屋市及び一宮市より申請があった本会の会費減免申請並びに日本医師会の会費減免申請が承認された。

なお、平成 28 年度の減免申請者は 15 名、平成 28 年度～平成 29 年度の減免申請者は 18 名である。

7. その他

—報告事項—

【本会関係会議について】

1. 保険医協会との懇談会〔10/18(火)〕について

(601 会議室)

大輪理事より、保険医協会より、医療・社会保障等をめぐる動向、診療報酬、審査・指導問題、地方自治問題をめぐる動向、税問題について、本会より、第1回 医業税制検討委員会に関して資料の解説及び意見交換を行ったと報告された。

2. 警察部会幹事会〔10/24(月)〕について

(5 階医師連盟会議室)

細川理事より、検案マニュアルの残部が僅かとなったことに伴い、内容に毒薬物等の追加を含めて作製することとなったと説明された。また、愛知県における警察医の報酬について協議した。私(細川理事)が出席した各諸委員会等については資料に沿って報告したと説明された。

3. 麻薬等に関する懇談会〔10/19(水)〕について

(601 会議室)

森理事より、東海北陸厚生局麻薬取締部・愛知県医薬安全課・愛知県警察薬物銃器対策課を交えて、情報交換・意見交換等を行ったと報告された。

向精神薬の新規指定については、新たに3種類を指定(内2種類は日本で発売)、偽造処方箋による向精神薬詐欺事例については、カラーコピーによる偽造が多く、偽造防止用紙を使用する等、防止策の検討を行った。薬物事犯取締状況については、人数は減少しているものの押収量は増加している。被疑者に対する注射痕鑑定、強制採血、強制採尿については、反社会的勢力に属する関係者の占める割合が高く、警察部会の協力があるものの、対策は講じられていない状況であると説明された。

4. 地域医療介護委員会〔10/18(火)〕について

(5 階医師連盟会議室)

林理事より、12/17(土)に開催する保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウムについて基調講演の演題決定の報告があり、当日のタイムスケジュールについて確認がなされたと説明された。また、地域医療介護総合確保基金を活用した新規事業については、野田理事から説明されたと報告された。

5. 小児在宅医療推進企画委員会〔10/23(日)〕について

(5 階医師連盟会議室)

林理事より、第1回目の会議開催に伴い、委員長に大谷勉先生、副委員長に水野美穂子先生が選出されたと報告された。当事業実施にあたり県担当者から事業の

目的や具体的な内容等が説明された。また、当事業の一環として行う「あいち小児在宅医療実技講習会」の企画内容について水野副委員長より説明があり、併せて経費負担などの確認を行ったと報告された。

6. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1～2 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	10/19(水)	産業医研修会	124名	西山理事 樫尾理事
2	10/22(土)	かかりつけ医認知症対応力向上研修	65名	野田理事 林理事

【行政、その他関係団体等会議について】

7. 支払基金幹事会〔10/12(水)〕について

(支払基金主催：支払基金)

城副会長より、原審査の状況、再審査査定割合の時系列推移(総数、単月点検、突合点検、縦覧点検)について、資料に沿って説明された。

8. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会〔10/24(月)〕について

(東海北陸厚生局主催：東海北陸厚生局)

城副会長より、今回は、特に問題となる新規医療機関は見られず、開設者変更については、法人化による変更が大半を占めていると報告された。

9. 平成28年度第2回愛知県周産期医療協議会〔10/21(金)〕について

(愛知県周産期医療協議会主催：名古屋第一赤十字病院)

伊藤(富)理事より、協議事項としては、周産期医療情報システムを従来のアプリケーションを廃止し、ホームページ形式に改修し、平成30年よりへパプラスチンテスト(HPT)が保険収載から削除される予定となったため、アンケート調査を行うこととしたと説明された。また、災害時における小児・周産期医療体制について、小児・周産期医療に関する情報を集約し、適切な判断を行う災害対策本部に、県協議会より、3名の医師が指名されたと報告された。

10. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち第7回運営委員会〔10/12(水)〕について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：

特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所)

細川理事より、経済産業省「健康経営」実践促進セミナー、ストレスチェック受

託等進捗状況、当委員会における経営状況について報告を受けたと説明された。ストレスチェック受託等進捗状況については、前回より400名増の1,200名であるが、利潤は殆ど無い状況である。また、その他の事項として会員医療機関からの苦情等の電話対応について議論したと報告された。

1 1. 平成28年度県営名古屋空港「消火救難総合訓練」〔10/20(木)〕について
(愛知県名古屋飛行場緊急計画連絡協議会主催：県営名古屋空港)

細川理事より、天候に恵まれた中、昼間訓練として開催され、小牧市・春日井市・岩倉市・西名古屋・北区・守山区医師会の協力のもと、医療救護活動、検視・検案活動を行い、県医師会は、救急指揮所・現場指揮本部・合同対策本部に入り、情報収集等を行ったと報告された。参加医師会は毎回決まっており、次年度は他の医師会にも参加いただき、空港災害について体験していただくことを検討していると説明された。

1 2. 愛知県社会福祉協議会第2回運営適正化委員会〔10/17(月)〕について
(愛知県社会福祉協議会主催：愛知県社会福祉会館)

林理事より、正副委員長の選任、運営監視合議体、苦情解決合議体委員の指名があり、事業中間報告及び下半期事業計画の報告がなされたと説明された。その後運営監視合議体が開かれ、現地訪問調査、実施状況報告及び監視について及び名古屋市社会福祉協議会について説明され、最後に苦情解決合議体が開かれ、苦情受付状況、個別事例の報告について協議したと説明された。

1 3. 愛知県高齢者等消費者被害見守りネットワークづくりのための関係団体連絡会準備会〔10/19(水)〕について
(愛知県主催：愛知県自治センター)

林理事より、高齢者等消費者被害見守りネットワークが平成29年2月から活動開始するための準備会であると説明された。目的は、高齢者等の消費者被害の未然防止を図るため県域の関係機関、団体が連携して高齢者等の見守り等、必要な取り組みについて情報交換、協議を行い市町村の高齢者等の見守りネットワークづくりの機運の醸成を図ることであると説明された。

【その他事項について】

1 4. その他

- ・全国医師ゴルフ選手権大会について

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成28年10月27日